

リーダー養成プログラム概要

		テーマ	目的	概要	手法	効果
第1回研修	5月16日(日) 13:00~17:00	オリエンテーション ・趣旨説明 ・概要説明 ・スタッフ規定の確認	事業の本質について習得する。また、事業への参加意識の確認を行う。	事業趣旨、生きる力の育み、家庭の教育、地域の教育、コース、ボランティアの役割、指導方針、等の確認を行う。	スライドを利用して事業の趣旨・概要を説明した後、グループに分かれて、学生同士でディスカッションやロールプレイングを行う。	行動をおこす際に『何のため、誰のため』を常に念頭に置いて行動することの大切さが理解できると共に活動する仲間とのスキンシップが図れる。
第2回研修	5月23日(日) 13:00~17:00	参加型セミナー ・ものの観方・考え方 ・リーダーシップとは	大きな視野で一切の先入観に囚われず、偏った考えを捨てて客観的に四方八方、上からも下からも物事を観て、自分の価値観と異なったものに出会ったときにそれを否定しないで謙虚に受け入れることが大切であるということに気づき、人間としてのものの観方や考え方を学ぶ。リーダーシップとは何かを学ぶ。	受講者全員に自らの意志で積極的に謙虚な気持ちで受講してもらい、グループディスカッションを行うことにより、自分の観念を全て取り払い、物事を謙虚に見つめ、自在に見ていく必要性を感じ取ってもらう。	6人程度でグループ分けを行い、成功体験等のグループディスカッションを受講生全員の参加型で行う。 そして、1枚の絵を見てもらい囚われないものの観方についてレクチャーしていく。	一人の人間として謙虚に客観的に物事を観て、持続可能な地球社会を創るため、魅力あるまちづくりをしていくため、自らを成長させていくため活用できる。 事業においてリーダーシップを発揮するということはどういうものなのかを理解すると共に社会におけるリーダーシップのあり方を理解できる。
第3回研修	5月30日(日) 13:00~17:00	参加型セミナー ・交流分析	今、ここを生きることの大切さを学ぶと共にストローク(心の栄養)の意義について理解する。	エゴグラム、ストロークを中心に交流分析についてレクチャーする。	エゴグラムを作成し、パターンによる特徴を理解する。また、ストロークの大切さをロールプレイングにより確認する。	やる気を引き出し、人間関係を好循環に導くことができる。
第4回研修	6月13日(日) 13:00~17:00	参加型セミナー ・レクレーション指導	アイスブレイクゲーム、コミュニケーションゲーム、トラストゲームの進行手順を学ぶ。	福山青年自然の家指導員によるレクチャー及び実技指導	指導を受けた後に受講生自らロールプレイングを行う。	参加者の雰囲気や和らげ、絆を深めるゲームを体得できる。
第5回研修	6月20日(日) 10:00~17:00	ルート確認	ルートの安全確認を行う。	100kmのコースの内、要注意箇所、迷い易い箇所、ハードな箇所を中心に実際に歩いてみる。	地図上でルートを確認し、実際に自分の目と足で確認する。	本番においての歩行方法を習得できる。
第6回研修	6月27日(日) 10:00~17:00	参加型セミナー ・公共心とは ・人との関わり方・伝え方 担当別ミーティング	個と公の関係を認識して公共心にあふれた安心感や安定感のある社会や国家を創っていくために地球のシステムを再認識し、恩恵を受けてその中に生かされている自分自身を再認識する。 すべての人が持っている無限の可能性を認め、協働的な人間関係を構築し、個人の自己実現をサポートし、創造力豊かな知力を兼ね備えた自立型の人間を育てる。また、相手の話を良く聴き、感情を上手にコントロールして論理的な説明ができる人間を育てる。	受講者全員に自らの意志で積極的に謙虚な気持ちで受講してもらい、グループディスカッションを行うことにより、全てのものに感謝し、ご縁を大切に行動し続けることの大切さについて気づいてもらう。 人と積極的に関わる上での「質問のスキル」、「確認のスキル」、「傾聴のスキル」の大切さについて学習し、個人の自己実現をサポートするシステムについて学ぶ。そして、人に説明する上での明確な表現力、イメージすることの大切さについて学習し、人との関わり方・伝え方の重要性に気づいてもらう。	6人程度でグループ分けを行い、感謝シートを利用して「生かされている」ことの確認を行い、コーチのレクチャーにより多くの気づきを得てもらう。 質問のスキル・確認のスキル等についてグループディスカッションで気づきを得ると共に論理的な話し方についてゲームやレクチャーで学ぶ。	自分以外の有形無形のありとあらゆるもの他力をいただき、援助をいただいて生かされていることに気づき、感謝をすることができる。 人と積極的に関わり、積極的に伝え、すべての市民を視野に入れた運動が展開できるように「自立型人材」への変革が望める。
第7回研修	7月4日(日) 10:00~12:00	保護者事前説明会ロールプレイング	保護者説明会の運営、進行等を学生ボランティアにより実施するための訓練をする。	保護者説明会のリハーサルを行う。	それぞれ自分の役割を演じ、それに対して他の受講生及びコーチが助言を与える。	会議の運営方法が習得できる。また、プレゼンテーションのスキルを高めることができる。
第8回研修	7月11日(日) 10:00~17:00	救急法講習 担当別ミーティング	本番において病気、事故に遭遇した際の応急処置について学ぶ。	尾道消防署員によるレクチャー及び実技指導	指導を受けた後に受講生自らロールプレイングを行う。	病気、事故が起こった際に最も大切な直後の応急処置を身に付けることができる。
第9回研修	7月18日(日) 10:00~12:00	保護者・参加者事前研修ロールプレイング	保護者・参加者研修の運営、進行等を学生ボランティアにより実施するための訓練をする。	保護者・参加者研修のリハーサルを行う。	それぞれ自分の役割を演じ、それに対して他の受講生及びコーチが助言を与える。	会議の運営方法が習得できる。また、プレゼンテーションのスキルを高めることができる。
第10回研修	7月25日(日) 10:00~17:00	参加型セミナー ・子どもたちの接し方 担当別ミーティング	本番における子どもたちの指導方針を理解する。	自我状態分析によるパターン別に子どもたちの叱り方を学ぶ。	生きる力の育みのためにどのように子どもたちと接するかロールプレイングにより確認する。	本番のシミュレーションを行うことができる。